

川西町 地震ハザードマップ

保存版

いざというときに備えて事前の準備をしましょう

●非常備蓄品について

非常備蓄品とは、災害復旧までの数日間(最低3日分)自ら生活できるように準備しておくものです。

食 品 米(缶詰やレトルトのごはんなども便利)、缶詰、菓子類、梅干や調味料など。

燃 料 卓上コンロ、固体燃料、予備ボンベなど。

水 飲料水は1人1日3リットルを目安に。沸かしてから飲む。

お年寄り・乳幼児用食品 粉ミルクや離乳食、流動食、おかゆなど。

●家の内外について

対策や備えが済めばチェックをしましょう。

□家具などの転倒防止固定
□重い物、危険物は低いところへ

□照明器具の固定
□風呂の残り水をためているか

□ブロック塀、板塀の点検
□ガスボンベの固定

地震が起きたら

命を守る

グラッときたら
地震発生!
土砂災害の危険が予測される地域は、とにかくすぐ避難!



家族を守る

1~4分 摆れが収まってから行動



地域を守る

5~10分



助け合いの心で…

10分~数時間後



避難生活

- 協力して消火・救出活動
- 生活必需品は備蓄でまかなう
- 災害情報、被害情報の収集
- 壊れた家には入らない
- 引き続き余震に注意
- 避難所では集団生活のルールを守る

地震発生のしくみ

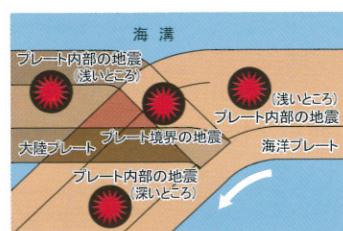
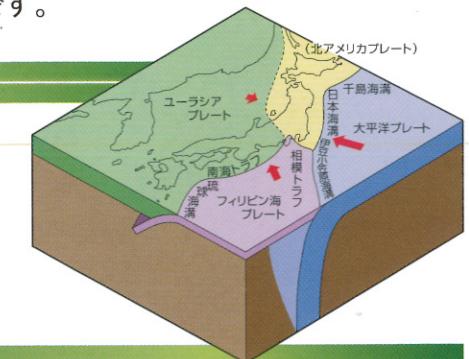
わが国は、大きな地震がひんぱんに発生する、世界でも有数の地震大国です。川西町もいつ、大きな地震災害に見舞われるかわかりません。地震から大切な命を守るために、地震に対する危険性を正しく理解し、一人一人が自分でできる地震対策を考えましょう。

●地震はこうして起こる

地球の表面は、プレートと呼ばれる厚さ数10kmの岩盤で覆われています。プレートは1年に数cmくらいの速さで動いており、この動きが地震を発生させるエネルギーとなります。地震の起こり方は大きく2つに分けられます。ひとつは、プレートの境界で発生する地震、もうひとつはプレートの内部で発生する地震です。

プレートの境界で発生する地震

日本列島はユーラシアプレートと北アメリカプレートに乗っており、太平洋の沖の南海トラフでこれらのプレートの下に、太平洋プレートとフィリピン海プレートという別のプレートが沈み込んでいます。このプレートの沈み込みによって岩盤にひずみのエネルギーがたまり、それが限界に達すると、ひずみを開放しようとする強い力が働いて岩盤が破壊され、地震が起きます。



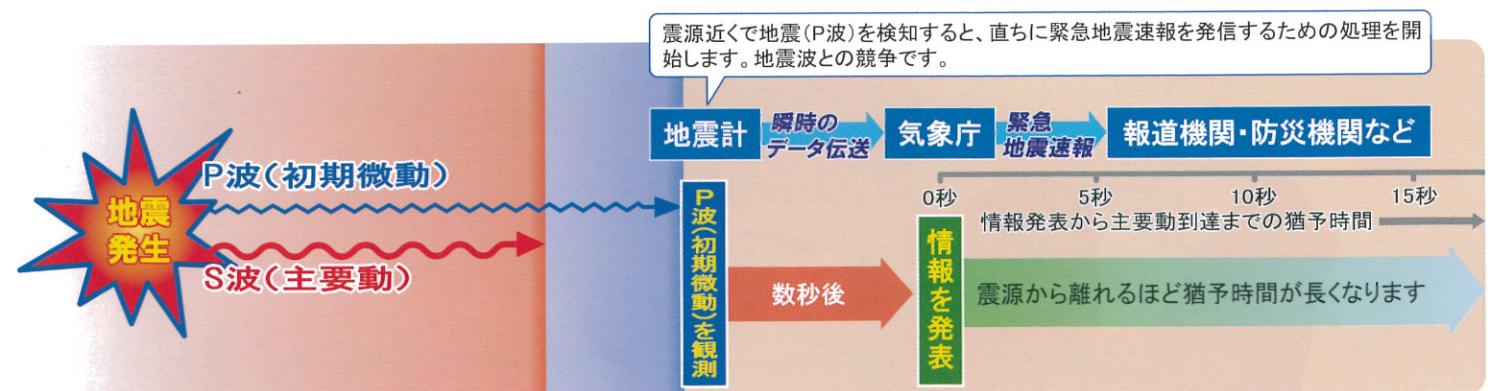
プレートの内部で発生する地震

プレートが動くことによって、プレートの内部にもひずみが蓄積していきます。そのひずみでプレート自身がひびわれたりずれたりしたときにも地震が発生します。プレートの内部で発生する地震には、プレートの深いところで発生するものと浅い活断層で発生するものがあり、平成7年の阪神・淡路大震災は活断層で発生した地震でした。

●緊急地震速報とは

地震による強い揺れを、揺れが始まる前にお知らせする「緊急地震速報」は、報道機関や防災機関からみなさまに伝えられます。この「緊急地震速報」を見聞きしてから数秒～数十秒後に強い揺れが始まりますので、この間に身を守るための行動をとる必要があります。

ただし、震源域に近い地域では「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。



緊急地震速報 利用の心得

緊急地震速報は見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間がわずかしかありません。その短い間に身を守るためにの行動を取る必要があります。

周囲の状況に応じて
あわてずに
まず身の安全を確保する!

家庭では

- 頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる。
- あわてて外へ飛び出さない。

自動車運転中は

- あわててブレーキをかけない。
- ハザードランプを点灯し、搖れを感じたらゆっくり停止。
- つり革・手すりにしっかりつかまる。

鉄道・バス乗車中は